



新年度が始まって、2ヶ月。毎朝、アサガオの鉢に水やりをする一年生の姿は、本当にほほえましいです。生物は、毎日お世話をする事で育っていくことを体験的に学ぶ大切な学習です。

昼休みに「ダンゴムシ」を探している二年生に「ダンゴムシはどこにいるの？」と質問したら、「石やブロックをひっくり返したら見つかるよ。」「土が柔らかいところにいるよ。」と教えてくれました。子どもは、体験を通して「気づき」を深めます。

「主体的な学び」のある授業づくり

6年生は、国語科の学習で「ブックトーク」をしました。同一の作者の2冊の本を読み比べ、作品の「テーマ」について考えたことをグループで発表する姿に主体性を感じました。読書は、学力の基盤となるだけでなく、豊かな心を育てます。海田小学校では、「読書」に力を入れます。

ブックトークでは、原稿を見ずに自分のことばで語ることができていました。



児童の感想より（一部抜粋）

- ・自分の選んだ本を読み比べることによって、前よりもっと本が好きになった。
- ・意見を交流するといろいろな思ってた意見が聞けておもしろい。

運動会におこしく下さい

運動会の練習を始めました。今年は、「子どもたちの日頃の学習の成果を披露すること」「安全に配慮した上で、子どもたちの運動能力を高めること」の2つの視点から運動会の種目を見直しました。新しい種目として、縦割り班による「大なわとび」を行います。日頃の縦割り班活動の成果をご覧ください。目標は、全校で「2018回」！！

PTAの皆様には、パトロール等で大変お世話になります。どうぞよろしく願いいたします。

登下校の見守りありがとうございます



先週、日の出交差点の横断歩道が工事のため通行止めになっていました。学校は、工事の業者から連絡を受けていなかったのですが、朝、慌てましたが、保護者の方のご協力により、地下道を安全に渡らせることができました。学校は、業者と連携し、日程を確認した上で、工事中の対応を考えました。その後も保護者の方には、進んで登下校の見守りを行っていただきました。当然、学校も登下校の指導を行います。教員が、学校内での指導に専念できるようサポートして下さる海田小学校の保護者の皆様、心より感謝申し上げます。

新潟では、尊い子どもの命が奪われました。やりきれない思いでいっぱいです。不審者の情報など、情報の共有をするだけでなく、大人ができることをもう一度見直すと同時に、子どもたちにも自分ができること、自分でしないとイケないことを考えさせる必要があります。